＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

2026年度日臨技九州支部　臨床検査総合部門研修会

開催案内

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主　催：(一社)日本臨床衛生検査技師会　九州支部
実務担当技師会：熊本県臨床検査技師会

【テーマ】「つながりが命を救う-災害医療と検査のリアル」
～みんなで作る災害対応のベストプラクティス～

【日　時】令和8年11月28日（土）13：00～17：40
【場　所】熊本大学医学総合研究棟　3階　安全講習室
熊本市中央区本荘１－１－１
【定　員】80名
【受講料】　会員：3,000円　非会員：4,000円
【申込期間】　2026年 8 月 1 日（土）～ 2026 年 11 月 10 日（火）
※定員になり次第締め切らせていただきます。
【申込方法】　日臨技ホームページ研修会事前登録より申し込みをお願いいたします。
会員外の方は直接事務局にメールで申込みください。

① 日臨技ホームページ→会員専用ページにログインする。
② 参加申請の「事前参加申込」より事前登録をする。
③ 必須事項に漏れがないように入力し、保存して閉じる。
④ クレジットカード決済の案内が表示される。
⑤ そのまま案内に従い、決済を完了させる。
⑥ 後日、登録したメールアドレスに受付完了、決済完了のメールが届く。

※登録申請後、1 週間経っても受付完了メールが届かない際は事務局までお問い合わせください。

研修会事務局

〒861-4193　熊本市南区近見5丁目3番1号
済生会熊本病院　中央検査部　上島　さやか
Tel：096-351-8000　Emai：sayaka-uejima@saiseikaikumamoto.jp

プログラム

【日　程】

12：30　受　付

13：00　開講式／オリエンテーション

13：05　講演 1

『兵庫県南部地震（阪神大震災）と熊本地震 2 つの巨大地震を現場で経験して』

講師：済生会熊本病院救命救急センター長　前原　潤一先生

13：55　講演 2

『過去の災害経験をもとに医療継続を考える』

講師：熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課　内藤　久貴先生

14：45　講演 3　『災害時の検体検査と平時活用を見据えたドライケミストリーの可能性』

講師：富士フイルムメディカル株式会社　長﨑　洋樹先生

15：35　休憩

15：45　ワークショップ　『みんなで作ろう明日から使えるＢＣＰ』

ファシリテーター：久留米大学病院　牟田　誠矢

済生会熊本病院　上島　さやか

〔流れ〕グループワーク形式

1）アイスブレイク

2）各グループ単位で想定する災害を選択

（地震、水害、サイバー攻撃、CBRNE 災害、大規模感染症など）

3）想定される被害の洗い出し、必要資源把握、業務の洗い出しと優先付け、行動計画などグループ毎に作成

4）全体まとめ

※グループ毎の発表形式ではなく、成果物を各自見て回る形式とします。発表して頂くことはありませんので、お気軽にご参加ください。

17：30　閉講式

【懇親会】

研修会終了後、別途後懇親会を予定しております。他県の技師同士集まる機会もあまりありませんのでふるってご参加ください。ご参加いただける方は事務局にメールでお申し込みください。（会費：5,000 円程度）

【会場案内】



① 福利厚生棟
② 臨床医学研究棟
③ 基礎医学研究棟
④ 臨床医学教育研究センター
⑤ 医学教育図書棟
⑥ 医学総合研究棟
⑦ 設備管理棟